

## 平成 19 年 12 月 期 第 3 四 半 期 財 務 ・ 業 績 の 概 況

平成 19 年 10 月 26 日

上 場 会 社 名    グリーンランドリゾート株式会社    上場取引所    大証二部・福証  
 コード番号    9 6 5 6    URL    <http://www.greenland.co.jp/>  
 代 表 者    (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江里口 俊文  
 問合せ先責任者    (役職名) 常務取締役 (氏名) 田畑 友三    TEL (0968) 66-2111

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 19 年 12 月 期 第 3 四 半 期 の 連 結 業 績 (平成 19 年 1 月 1 日 ～ 平成 19 年 9 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年12月期第3四半期	5,975	△3.4	26	236.4	△83	—	△63	—
18年12月期第3四半期	6,185	△10.8	8	△96.9	△77	—	△43	—
18年12月期	8,133	—	177	—	54	—	86	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年12月期第3四半期	△6	16	—	—
18年12月期第3四半期	△4	24	—	—
18年12月期	8	32	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総 資 産		純 資 産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年12月期第3四半期	23,462		9,915		42.3	958	38	
18年12月期第3四半期	23,943		9,909		41.4	957	81	
18年12月期	23,730		10,037		42.3	970	18	

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期 末 残 高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
19年12月期第3四半期	502		△225		△361		246	
18年12月期第3四半期	—		—		—		—	
18年12月期	499		△343		△122		332	

### 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
18年12月期	円 2.00	円 3.00	円 5.00
19年12月期	2.00		4.00
19年12月期(予想)		2.00	

3. 平成19年12月期の連結業績予想(平成19年1月1日～平成19年12月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	7,900	△2.9	70	△60.5	△80	—	40	△53.5	3	87

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

前回発表(平成19年8月3日)の業績予想を修正いたします。詳しい内容につきましては同日開示の「平成19年12月期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しておりますのでご参照ください。

上記予想は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期間中(7月～9月)につきましては、特に、九州の遊園地で、西日本新聞創刊130周年事業「みらい九州子ども博2007」(7月21日～11月25日)において、例年の夏期・秋期分催事費宣伝費(前年は174百万円)を大きく上回る450百万円の投資規模で開催いたしておりますものの、低調に推移し入場者数で前年比△13.1%となり、前年同期期間中と比べて売上高で214百万円の減収、営業利益で94百万円の減益となりました。

当第3四半期(1月～9月)につきましては、売上高で前年同四半期と比べて遊園地事業で195百万円(前年同期比△5.9%)、ゴルフ事業で33百万円(前年同期比△3.6%)、土木・建設資材事業で20百万円(前年同期比△7.2%)の減収となりましたが、ホテル事業で39百万円(前年同期比2.7%)の増収となりました。

事業部門別の主な増減内訳につきましては、

- ①遊園地事業の減収は、九州の遊園地△248百万円や北海道の遊園地でいわみざわ公園の指定管理者としての売上が新たに生じたことから+52百万円が主な要因です。
- ②ゴルフ事業の減収は、直営3ゴルフ場で+12百万円となったものの、昨年3月に撤退しました東京の若洲ゴルフリンクスの受託業務△44百万円が主な要因です。
- ③ホテル事業の増収は、北海道のホテル事業で△30百万円となったものの、九州のホテル事業で+70百万円となったことによるものです。
- ④土木・建設資材事業の減収は、公共工事の受注内容の変化などによるものです。

営業損益では、昨年より実施しましたゴルフ場のキャディ業務やレストランの直営化による経営のスリム化や、管理費・借地料・水光熱費の見直しなどにより、前年同四半期と比べて18百万円の増益となりました。

営業損益の対前年同期増減の内訳は、遊園地事業で△101百万円、ゴルフ事業で+50百万円、ホテル事業で+36百万円、土木・建設資材事業+27百万円が主な要因です。

経常損益では、持分法適用会社の甘木山緑化開発(株)の清算に伴う持分法による投資損失12百万円などにより、前年同四半期と比べて5百万円の損失増となりました。

四半期純損益では、特別損益の悪化△11百万円や税金費用の増加などにより、前年同四半期と比べて19百万円の損失増となりました。

この結果、当第3四半期の売上高は5,975百万円(前年同期比3.4%減)、営業利益26百万円(前年同期比236.4%増)、経常損失83百万円、四半期純損失63百万円となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期における総資産は、前連結会計年度末に比べて267百万円減少の23,462百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が88百万円減少したことなどにより44百万円減少し1,251百万円となりました。また、固定資産は、有形固定資産が93百万円増加したものの、無形固定資産が23百万円、投資その他の資産が290百万円減少したことなどにより、220百万円減少し22,209百万円となりました。

負債合計は、社債が172百万円減少など145百万円減少の13,546百万円となりました。

また、純資産は利益剰余金が115百万円減少など122百万円減少の9,915百万円となりました。

当第3四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ85百万円減少し、246百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、502百万円の増加となりました。これは主に、減価償却費により323百万円、未払金の増加により102百万円資金がそれぞれ増加したためであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、225百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出で145百万円、投資有価証券の取得による支出で34百万円資金がそれぞれ減少したためであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、361百万円の減少となりました。これは主に、借入金の増加により13百万円資金が増加したものの、社債償還により172百万円、長期預り金の減少により148百万円、配当金の支払により51百万円資金がそれぞれ減少したためであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期の実績に鑑み、前回発表(平成19年8月3日)の業績予想を修正いたします。詳しい内容につきましては同日開示の「平成19年12月期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載しておりますのでご参照ください。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法によっております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

##### (減価償却方法の変更)

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成18年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成18年12月期 末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>I 流動資産</b>					
1.現金及び預金	276	249	△26		338
2.受取手形及び売掛金	237	202	△35		211
3.たな卸資産	628	624	△3		637
4.その他	226	183	△42		116
5.貸倒引当金	△10	△9	1		△7
流動資産合計	1,357	1,251	△106	△7.8	1,295
<b>II 固定資産</b>					
1.有形固定資産					
(1)建物及び構築物	5,946	6,021	75		5,890
(2)土地	14,732	14,735	3		14,729
(3)その他	675	578	△96		621
有形固定資産合計	21,353	21,335	△18	△0.1	21,241
2.無形固定資産	275	244	△30	△11.2	267
3.投資その他の資産					
(1)投資有価証券	271	205	△65		240
(2)その他	681	434	△246		689
(3)貸倒引当金	△1	△10	△9		△8
投資その他の資産合計	951	629	△321	△33.8	920
固定資産合計	22,580	22,209	△370	△1.6	22,430
<b>III 繰延資産</b>	5	1	△4	△80.0	4
資産合計	23,943	23,462	△481	△2.0	23,730

科 目	前年同四半期末 (平成18年12月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成18年12月期 末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(負債の部)</b>					
<b>I 流動負債</b>					
1.買掛金	45	50	4		76
2.営業未払金	182	143	△38		113
3.1年以内に償還予定の社債	172	172	—		172
4.短期借入金	3,303	3,781	477		3,163
5.未払法人税等	29	34	5		29
6.その他	449	593	144		401
流動負債合計	4,182	4,776	593	14.2	3,955
<b>II 固定負債</b>					
1.社債	430	258	△172		430
2.長期借入金	4,293	3,634	△658		4,239
3.長期預り金	4,863	4,662	△201		4,813
4.退職給付引当金	64	54	△9		56
5.役員退任慰労引当金	72	49	△23		72
6.その他	126	111	△15		124
固定負債合計	9,851	8,770	△1,080	△11.0	9,736
負債合計	14,033	13,546	△487	△3.5	13,692
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
1.資本金	4,180	4,180	—	—	4,180
2.資本剰余金	4,767	4,767	—	—	4,767
3.利益剰余金	943	957	14	1.5	1,073
4.自己株式	△0	△0	—	—	△0
株主資本合計	9,891	9,905	14	0.1	10,021
<b>II 評価・換算差額等</b>					
1.その他有価証券評価差額金	18	10	△8	△44.6	16
評価・換算差額等合計	18	10	△8	△44.6	16
純資産合計	9,909	9,915	5	0.1	10,037
負債・純資産合計	23,943	23,462	△481	△2.0	23,730

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成18年12月 期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	6,185	5,975	△209	△3.4	8,133
II 売上原価	5,627	5,454	△173	△3.1	7,246
売上総利益	557	520	△36	△6.6	887
III 販売費及び一般管理費	549	493	△55	△10.1	709
営業利益	8	26	18	236.4	177
IV 営業外収益	24	17	△7	△29.6	26
V 営業外費用	110	127	17	15.7	149
経常利益	—	—	—	—	54
経常損失	77	83	—	—	—
VI 特別利益	21	6	△15	△71.8	139
VII 特別損失	15	10	△4	△29.0	71
税金等調整前当期純利益	—	—	—	—	122
税金等調整前四半期純損失	71	87	—	—	—
税金費用	△27	△24	3	—	36
当期純利益	—	—	—	—	86
四半期純損失	43	63	—	—	—

(3) (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

前第3四半期連結会計期間(平成18年1月1日～平成18年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合 計
	資本金	資本剰 余金	利益剰 余金	自己株 式	株主資 本合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算 差 額 等合計	
平成17年12月31日残高	4,180	4,767	1,039	△3	9,983	27	27	10,011
当四半期中の変動額								
剰余金の配当			△51		△51			△51
四半期純損失			△43		△43			△43
自己株式の処分				3	3			3
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						△9	△9	△9
当四半期中の変動額合計	—	—	△95	3	△92	△9	△9	△101
平成18年9月30日残高	4,180	4,767	943	△0	9,891	18	18	9,909

当第3四半期連結会計期間(平成19年1月1日～平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰 余金	利益剰 余金	自己株 式	株主資 本合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額 等合計	
平成18年12月31 日残高	4,180	4,767	1,073	△0	10,021	16	16	10,037
当四半期中の 変動額								
剰余金の配当			△51		△51			△51
四半期純損失			△63		△63			△63
株主資本以外の項 目の当四半期中の 変動額(純額)						△6	△6	△6
当四半期中の変動 額合計	—	—	△115	—	△115	△6	△6	△122
平成19年9月30 日残高	4,180	4,767	957	△0	9,905	10	10	9,915

前連結会計年度(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等		純資産 合計
	資本金	資本剰 余金	利益剰 余金	自己株 式	株主資 本合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額 等合計	
平成17年12月31 日残高	4,180	4,767	1,039	△3	9,983	27	27	10,011
連結会計年度中の 変動額								
剰余金の配当			△51		△51			△51
当期純利益			86		86			86
自己株式の処分			△0	3	3			3
株主資本以外の項 目の連結会計年度 中の変動額(純額)						△10	△10	△10
連結会計年度中の 変動額合計	—	—	33	3	37	△10	△10	26
平成18年12月31 日残高	4,180	4,767	1,073	△0	10,021	16	16	10,037

(4) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成18年12月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1.税金等調整前四半期(当期)純利益(△純損失)	—	△87	122
2.減価償却費	—	323	449
3.引当金の減少額	—	△21	△33
4.売上債権の減少額	—	20	70
5.たな卸資産の減少額	—	12	0
6.仕入債務の増加額	—	5	40
7.法人税等の支払額	—	△41	△120
8.法人税等の還付額	—	23	—
9.その他	—	268	△30
営業活動によるキャッシュ・フロー	—	502	499
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1.有形固定資産の取得による支出	—	△145	△367
2.投資有価証券の取得による支出	—	△34	△53
3.長期貸付による支出	—	△5	△8
4.その他	—	△40	85
投資活動によるキャッシュ・フロー	—	△225	△343

	前年同四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	当四半期 (平成19年12月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成18年12月期)
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
1.短期借入金の純減少額	—	△45	△338
2.長期借入による収入	—	1,238	1,615
3.長期借入金の返済による支出	—	△1,179	△988
4.社債償還による支出	—	△172	△172
5.長期預りによる収入	—	0	4
6.長期預り金の返済による支出	—	△149	△186
7.配当金の支払額	—	△51	△51
8.その他	—	△2	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	—	△361	△122
<b>Ⅳ 現金及び現金同等物の増減額(△減少額)</b>	—	△85	34
<b>Ⅴ 現金及び現金同等物の期首残高</b>	—	332	297
<b>Ⅵ 現金及び現金同等物の期末残高</b>	—	246	332

(注) 当四半期より(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書の開示を行っているため、前年同四半期の実績については記載しておりません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成18年12月期第3四半期)

(単位：百万円)

	遊園地 事業	ゴルフ 事業	ホテル 事業	不動産 事業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連結
売上高	3,243	930	1,688	132	444	6,439	(254)	6,185
営業費用	3,037	990	1,676	54	441	6,200	(22)	6,177
営業利益(△損失)	206	△60	12	78	2	239	(231)	8

当四半期 (平成19年12月期第3四半期)

(単位：百万円)

	遊園地 事業	ゴルフ 事業	ホテル 事業	不動産 事業	土木・ 建設資 材事業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連結
売上高	3,128	896	1,657	134	298	84	6,199	(224)	5,975
営業費用	3,025	906	1,608	73	255	78	5,947	0	5,948
営業利益(△損失)	103	△9	49	61	42	5	252	(225)	26

(参考) 前期 (平成18年12月期)

(単位：百万円)

	遊園地 事業	ゴルフ 事業	ホテル 事業	不動産 事業	その他 の事業	計	消去又 は全社	連結
売上高	3,972	1,307	2,334	179	685	8,479	(345)	8,133
営業費用	3,728	1,316	2,287	69	602	8,004	(47)	7,956
営業利益(△損失)	244	△9	46	110	83	475	(298)	177

[所在地別セグメント情報]

当四半期、前年同四半期及び前期において本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

[海外売上高]

当四半期、前年同四半期及び前期において海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。